

第3回卒業時アンケートへの回答

広島 HART クリニックでの ART 治療による挙児を望み、診療を受けて頂いた間の感想や意見を多数頂きありがとうございます。これらの内容についてはすべて職員全員と共有し、ポジティブなコメントは励みにし、ご批判は真摯に受け止め、改善が必要なコメントには内容を詳細に確認し、出来るだけ早期に適切に対処して参ります。

その中でも一番多いコメントとして説明および対処が必要と受け止めているものは、やはり「待ち時間」についてです。その待ち時間の対策として第一に考えるのは「短くするための対策」ですが、待ち時間そのものについても考えてみました。

広島 HART クリニックは、診療施設の拡大、設備の充実、来院のためのアクセスの改善を目的として、5年前に中区大手町から広島駅徒歩5分圏内の南区松原町に移転して来ました。それによって診察室が増え4診体制になり、患者説明室も6部屋になりました。また診療担当医師数も増えて、4人での診察対応を組むことが出来るようになり、より効率的に説明および治療が可能となっています。

しかしながら難治性不妊に対する診療内容は複雑多岐に渡り、それぞれの患者さんに合った治療法を個別化して選択する必要があり、その企画・説明・遂行には時間が掛かります。その上、実際に施行するためのナースによる薬剤準備、不足や間違いがないことの確認（ダブルチェック）などにはやはり時間が掛かります。出来るだけお待たせしない努力をしつつ、適切な診察及びその後の対応を行いますので、時間が掛かってしまう点をご理解頂ければ幸いです。いかなる工夫を施しても待ち時間がない状況にはならないと考えられますので、発想を転換し待ち時間を有意義に快適に出来る工夫を、提案させて頂ければ、と思います。実際、広島 HART クリニックに隣接する建物内<キッズルームがある建物>には「蔦屋家電」「スターボックス」「Maru5deli」等いろいろくつろげる場所があります。

また、日頃は広島駅を“乗り降り”にしか使わない方々も広島駅前福屋エールエール館を散策や、EKIE のショップを見てみる等で、気分転換やちょっとした発見があれば、と思います。また、待合室は一般病院の待合室という雰囲気ではなく、ゆったり過ごして頂けるよう洗練された雰囲気を目指していますが、広さの制限もあるため、密を避けることが提唱される昨今においては、血液検査結果待ちの時間を確認いただき、受付に外出する旨を伝えて積極的に外出し、自分の気に入った待合い場所を見つけていただくことをお勧めします。

また、診察呼び出しに用いているモニターが2つしかない点ですが、モニター画面が見えないところに座られていたとしても、広島 HART クリニックの待合室は広くないので、Nrs または受付による直接呼出しも併用し確認させて頂きますので、ご安心ください。

最後に携帯電話使用についてですが、回復室を含め院内での使用は、WIFI も完備しており、通信での使用は構いませんが、他の患者さんへの配慮のため通話をご遠慮頂いております。これについては適切な場所に掲示し、皆様に周知するように対応します。

今後ともいろいろな意見を聞かせて頂き、可能な限り積極的に内容の改善に努めて参ります。アンケートにご回答いただきありがとうございます。